

分野	番号	取組の参考例	主なSDGs関連ゴール	自ら率先して取り組む具体的な内容 (国、県、市町村の登録制度や認定制度がありましたら御記載ください。)
③ 公正な事業慣行	11	【汚職・贈収賄防止、公正な競争、個人情報保護】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針、不正な行為に関与しない方針を掲げ、企業・団体等内部の従業員・職員等に周知している。個人情報を適切に管理している。		○個人情報を適切に管理するため、社内研修を行い情報管理のルールを周知徹底している。
	12	【フェアトレード】 ・発展途上国などで作られた作物や製品について、認証された品物のみ取り扱うなど、適正な価格で取引している。		○公正な価格での事業発注を図っている。 ○【予定】取引先と共存共栄の関係を築くため「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表する。
	13	【生産・物流・販売の管理】 ・サプライヤー(仕入れ先)、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる		○取引先との対話を通じた人権侵害の防止のため、従業員への確認を実施している。
④ 製品・サービス	14	【商品・サービスの安全性、品質保証】 ・取扱商品やサービスの安全性を確保するための仕組み、品質のよい商品やサービスを提供するための仕組みを構築している。		
	15	【環境配慮】 ・環境に配慮した商品の取扱い、サービスの提供、製品の開発・設計に取り組んでいる。		○顧客からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを構築している。 ○カスタマー(お客様)に対する責任ある迅速な対応を徹底している
	16	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する商品の取扱い・製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		○定期的なミーティングや現場パトロールの実施により、品質のよい業務やサービスの提供、安全性を確保するための仕組みを構築している。 *ISO9001 令和4年11月11日 認証取得済